

☆刈払機使用時に安全と効果的使用の為に知っておいて頂きたい事項； 株式会社 日光製作所
 立木刈り＆雑草刈りに使って非常に便利で効果的な刈払機ですが、貴方は、替刃の刈刃・チップソー製品の事を使用方法も含めて、どこまで理解できていますか、次の12項目の設問にYES・NOで答えてください。全問YESなら貴方は刈払機作業者としてのマイスターです。自信と誇りを持って周囲の皆様を指導して下さい。『一項目でも間違ったら、改めてその項目を良く読んで理解して再度挑戦して下さい。

設問 A; 刈払機での作業には常に自分及び周囲の安全に気を配って作業ができる人。	YES	NO
① 刈刃＆チップソーの本体は、熱処理された鋼製ですが如何に鋼製と云えども硬質異物と刃先の衝突により簡単に曲がったり割れたり欠けたりし、最悪大きな破片が飛散すると思っている。人体に当たれば最悪死亡事故にも繋がる重大な事と思っている。		
② 刈刃・チップソーを刈払作業で高速回転させて使用すれば、刃先と硬質異物との衝突による刃先が受ける衝撃は増大し本体破損の重大な危険が増す事は理解できている。		
③ チップソーの刃先の超硬チップは、熱処理した鋼製本体よりも、はるかに硬く刃先としての耐摩耗性も優れているが、鋼よりも脆さが大なので石礫等と刃先超硬チップとの衝突により、小さな破片（超硬刃先部）が欠損して飛散すると思っている。人体に当たる場所特に目などに当たると失明の危険が有ると思っている。		
④ 刈払作業は最低でも周囲15メートル以内に人がいない場所で行う事が飛散事故の危険性を防ぐためにも大事な事だと思っている。離れた場所での監視役の人は、必要です。		
⑤ 刈り払い作業中は自分の安全確保の為に頭部保護のヘルメットと手袋及び必ず保護眼鏡を着用して作業をすべきだと思っている		
設問 B ; 刈払機用刈刃・チップソーの作業用途別の構造選定と使い方を熟知している人。;	YES	NO
⑥ 刈払機用一般刈刃には作業用途によって立木＆竹等を刈る製品（丸鋸刃・笹刃等）と雑草刈り用製品（8枚刃等の切込刃）の全く構造の違う2種類が有る事は理解できている。		
⑦ それと同じく見た目では良く分からぬがチップソーでも立木＆竹等を刈る製品（山林用等）と雑草刈り用製品（雑草用）の基本設計が違う2種類が有る事は理解できている。		
⑧ 何方でも使えると称している万能用と称するチップソーは、何方の用途にも、ある程度は使えるが、切れ味・耐久性能で満足できない製品である事も良く理解できている。		
設問 C; 目立てについて熟知している人。（実際の目立て作業は未熟でも熟練者及び目立て業者に依頼する事ができれば良い）	YES	NO
⑨ 刈刃・チップソーの切れ味が落ちてきたら目立て（新品時の切れ味に修復加工）が必要な事は理解できている。		
⑩ 自分で正確な目立ての知識・技能が無い場合は、山林除伐用は用途変更して雑草刈り用として使うか廃棄すべきと思っている。又は熟練者に目立てを依頼する必要があると思っている。		
⑪ 雜草用の刈刃・チップソーと云えども切れ味が低下してきたら目立て（新品時の切れ味に修復加工）が必要な事は理解できている。自分で正確な目立ての知識・技能が無い場合は、熟練者に目立てを依頼するか廃棄すべきと思っている。		
⑫ 目立て加工で最も注意が必要な事は、刈刃・チップソー本体のどこかにひび割れ等クラック発生が無い事を刈り払い機に取り付ける前に手で持って軽く木ハンマー等でたたいて異音（濁音）が出ていない事を確認して、その後刈り払い機に取り付けて空回転させての振動発生及び異音（濁音）が出ていないか目立て後のバランスが取れているか確認をする事が大切だと思っている。勿論ひび割れ等を見つけたら即に廃棄する事も理解している。		